

科目名	専門分野				ディプロマ・ポリシー(DP)	DP1 DP2 DP3 DP4 DP5
	成人看護学				担当教員	専任教員
	成人看護学概論					
履修学年	1年	履修学期	後期	単位数	1	時間数 30
授業目標	1. 成人期の発達段階を踏まえ、身体・心理・社会的3側面から対象の理解ができる 2. 成人を取り巻く環境と生活から健康問題を考え、疾病の予防、健康の保持増進の必要性が理解できる 3. 成人の健康問題に対する看護アプローチの理論や方法を理解できる 4. 成人のヘルスプロモーションが理解できる 5. 成人の健康を脅かす要因と看護が理解できる 6. 健康危機状況、セルフケア再獲得、セルフケアマネジメントの概念が理解できる					
回	学習内容				方法	担当教員
1 2	1) 成人の生活と健康 (1) 対象の理解：大人になること (2) 対象の生活：働いて生活を営むこと				講義	専任教員
3	2) 生活と健康 成人を取り巻く環境と生活からみた状況と健康				講義	
4 5 6	3) 成人への看護アプローチの基本 (1) 生活の中で健康行動を生み、はぐくむ援助 ①大人の学習 ②学習に基づく行動形成 (2) 看護におけるマネジメント ③倫理的判断 ④意思決定支援 ⑤家族支援				講義 演習	
7 8 9	4) 成人のヘルスプロモーションと看護 (1) ヘルスプロモーションと看護 (2) ヘルスプロモーションを促進する看護の場と活動 5) 健康をおびやかす要因と看護 (1) 健康バランスの構成要素 (2) 健康バランスに影響を及ぼす要因 (3) 生活活動がもたらす健康問題とその予防				講義 演習	
10 11 12	6) 健康危機状況から回復を促す看護 (1) 健康危機状況 ①生命の危機状態とセルフケア再獲得 ②急性期にある人と家族の特徴				講義 演習	
13 14 15	7) 慢性病との共存を支える看護 (1) 慢性病の理解 ①慢性病患者の理解②慢性病との共存を支える看護の理論と方法 ③セルフマネジメント支援の構成要素				講義 演習	
評価規準 評価方法	課題・筆記試験 100点					
テキストおよび 参考文献	専門分野 成人看護学[1] 成人看護学総論（医学書院）					
履修上の注 意点						